



市民活動情報 社協だより

発行日：令和7年8月

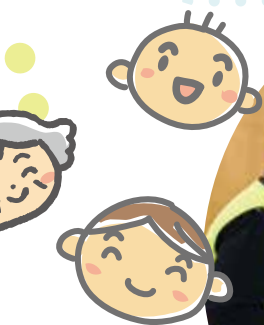
発行部数：9,000部



つながりを紡ぐ “体験”

地域の中でお互いを気にかけて、支えあう関係づくりは、
安心して暮らせるまちの土台になります。

今号では、『みんなで創る、自分らしく暮らせる共生のまち』をめざして
地域で行われた2つの“体験”についてご紹介します。



目次

p 2	地域活動紹介
p 3	赤い羽根共同募金運動のお知らせ
p 4	伊丹市社会福祉協議会より報告
		伊丹市社会福祉協議会 会長感謝状贈呈者紹介
p 5～7	伊丹市社会福祉協議会 令和6年度会員紹介
p 8	伊丹市社会福祉協議会 新会長あいさつ、新役員紹介

※この社協だよりは、皆さまからご協力いただいた共同募金の一部で作成しています。



地域福祉ネット会議を通じて、誰もが住みやすい地域をめざして取り組まれた地域活動をご紹介します。

※地域福祉ネット会議：小学校区を圏域として、地域自治組織等や民生委員・児童委員、地域内の福祉関連の施設や事業所などが集い、情報共有や地域の課題解決に向けて協議する場

▶ 稲野小学校区地域福祉ネット会議で避難所運営体験を実施しました！



令和7年2月15日(土)アイ愛センターで稲野小学校区地域福祉ネット会議を開催し、約2年間「知る・学ぶ・話しあう・体験する」を積み重ねてきた成果として、避難所運営体験が実施されました。当日はネット会議委員のほか、4名の民生委員・児童委員も参加されました。

運営体験では、実際のスペースの確保、段ボールベッドや仮設トイレの組み立てを行い、避難所を想定した場づくりをしました。続いて、視

覚に障がいのある方や高齢者夫婦が避難してくる状況を想定したロールプレイを実施し、参加者全員が避難者・対応者・記録観察者のいずれかを担い、実践的な避難者対応を体験しました。

体験後の振り返りでは、「伝える難しさ」や「思いやりの大切さ」「不安に寄り添う姿勢」「知っておくことの大切さ」など多くの気づきを共有し、地域での支えあいの重要性と、実践的な備えの必要性が改めて認識され、今後の地域福祉活動への意識が高まる貴重な機会となりました。

今年度はこれらの体験を土台とし、「支える・支えられるの双方に“安心”を広げよう」をテーマに地域福祉ネット会議での協議が始まっています。

▶ 瑞穂小学校区で「ボッチャ体験会」を開催しました！



瑞穂小学校区では、地域福祉ネット会議を「福祉会」という愛称で開催し、「障がいのある方への理解を深める」ことをテーマに、意見交換や学習会を行っています。

その取り組みの一環として、障害の有無に関係なく誰でも楽しめるユニバーサルスポーツで、パラリンピックの正式種目でもある「ボッチャ」の体験会を令和7年6月22日(日)に開催しました。

開催に向けて、福祉会の有志メンバーや地域のボランティアの方々、伊丹ボッチャクラブの皆さんが企画から当日の運営まで関わり、ボッチャ体験会が実現しました。

自治会の回覧に加え、近隣の学校や福祉関係者にも広く参加の呼びかけをし、当日は地域住民や近隣の高齢者施設の利用者・職員の方など、28名が参加しました。

多くの方にとって初めてのボッチャ体験でしたが、参加者の皆さんが笑顔でプレーする様子が印象的でした。ある子どもさんからは「すごく楽しかった！またやってほしい！」という嬉しい声も寄せられ、ボッチャの魅力や楽しさを知ってもらうと同時に、地域の方々が繋がりを深める良い機会となりました。



災害時に必要な避難所運営体験と、誰もが楽しめるボッチャ体験を通して、住民同士が声をかけあい、協力しながら過ごした時間は、災害時の助けあいだけでなく、日常のふれあいや支えあいの大切さを再認識する機会となりました。

赤い羽根共同募金運動のお知らせ

毎年、赤い羽根共同募金運動にご協力いただき、ありがとうございます。

令和6年度に皆さまからご協力いただきました赤い羽根共同募金(5,744,450円)は、伊丹のまちを良くするために令和7年度に活用させていただきます。



令和6年度 共同募金活用事業

■ 地域ふれ愛福祉サロン 2,646,500円

高齢者や障がいのある方、子育て中の親子などが気軽に集い、交流できるつどい場に助成しています。



■ ボランティアグループ活動助成 551,200円

■ 社協だより作成 222,492円

■ 友愛電話訪問 218,200円

ひとり暮らし高齢者の安否確認、孤独感や不安解消のための電話訪問に助成しています。

■ おもちゃライブラリー 76,000円



おもちゃ遊びを通じ、子どもたちが社会性や想像力を育み、保護者同士も情報交換や悩み相談ができるつどい場に助成しています。

■ 公募配分 1,707,716円 (誰もが住みよいまちづくり支援事業助成)

地域を良くしようと地域住民が主体となって取り組む支援事業や交流事業などに助成しています。

※助成団体につきましては、社会福祉協議会ホームページに掲載しております。

伊丹市の募金百貨店プロジェクト参加企業

伊丹まち未来株式会社 伊丹市立観光物産ギャラリー（伊丹市東有岡1-6-2 JR伊丹駅構内）

売り上げの一部が募金となる



赤い羽根共同募金

『有岡城 御城印』
(300円税込)



『荒木村重 武将印』
(300円税込)



『厳選 銘酒飲みくらベセット』
(1,500円税込)



募金百貨店プロジェクトとは？

参加企業に「地域のためになる募金付き商品」を企画・販売していただき、売り上げの一部が募金となるプロジェクトです。募金は地域福祉活動に活かされるので、企業側の地域貢献活動となるだけでなく、購入者にも地域にもメリットのある三方良しの仕組みです。

参加企業募集中!!

寄付付き商品で地域に貢献しませんか？



今年も10月1日から
赤い羽根共同募金運動が始まります!!

新しい募金のかたち

ガチャガチャ募金

気軽に楽しく募金ができるガチャガチャ募金！歴代の共同募金バッジや様々なオリジナルグッズをご用意しています。



インターネット募金

兵庫県共同募金会のホームページよりインターネットで募金ができます！



令和7年度

赤い羽根共同募金 目標額

5,800,000円

伊丹市社会福祉協議会より報告

令和6年度は、「誰もが自分らしく安心して暮らしていけるまちづくり」を目指し、地域住民の皆さま、様々な活動主体、関係機関・団体とともに推進してまいりました第7次地域福祉推進計画が最終年度を迎えました。これまでの取り組みで得られた成果と課題を踏まえ、徐々に人々が関わりあいを持ち、相互に支えあう活動が再開されている中、第8次地域福祉推進計画を策定いたしましたので、ご報告いたします。



第8次地域福祉推進計画を策定いたしました！！

「みんなで創る、自分らしく暮らせる共生のまち」を新たな理念として掲げ、その実現をめざして、「伊丹市社会福祉協議会 第8次地域福祉推進計画(令和7年度～11年度)」を策定しました。

住民参加・住民自治を基盤とし、様々な人々や多様な活動主体が組織や地域の枠を超えて連携・協働することで、地域福祉活動の広がり・発展をめざします。

推進目標①

多様な活動主体と連携・協働した地域福祉の基盤づくり

推進目標②

誰もが認めあい、共に活動できる共生のまちづくりと社会参加

推進目標③

多様な活動主体が連携・協働できる総合相談支援体制の推進

推進目標④

地域福祉推進のための体制整備(社会福祉協議会の組織基盤強化)

二次元コードからも確認できます！



令和6年度決算・令和7年度予算

地域住民の皆さま、様々な活動主体、関係機関・団体とともに進めてきた取り組みの令和6年度決算と令和7年度予算がまとまりましたのでご報告します。令和6年度の事業別報告や令和7年度の事業目標など、ホームページにて公開しておりますのでご覧ください。



伊丹市社会福祉協議会 会長感謝状贈呈者(敬称略)

毎年、市内の地域福祉活動の推進に貢献いただいている個人・団体の皆さまならびにさまざまな分野で多大なご協力をいただいている方々に対し、令和7年2月11日に開催しました「令和6年度伊丹市共生福祉社会フォーラム」にて本会会長より感謝状を贈呈させていただきました。

地域福祉活動功労者：16名・3団体

個人	青木 宗生	上原 秀樹	梅脇 美幸	河井 正宏	神田美枝子	末田 幸江
	齊藤 真治	泰間 光永	常澤 辰晃	寺岡眞貴子	中島 保次	濱野 克英
	林 紀美子	原 隆俊	水田 哲雄	三好 勝男		

団体 昆陽サロン 高縄手にこここサロン 山田わかばサロン

福祉ボランティア活動功労者：3名・2団体

個人 足立 勤 武田 裕美 安井 聡代 団体 キンモクセイ とんかちボランティア

見守り協定事業所：7事業所

株式会社池田泉州銀行 伊丹支店 公益社団法人 伊丹市シルバー人材センター
日本郵便株式会社 伊丹昆陽北郵便局 日本郵便株式会社 伊丹千僧郵便局
布亀株式会社 伊丹デリバリーセンター 読売センター阪急伊丹
ワタミ株式会社 ワタミの宅食 兵庫川西営業所

伊丹市社会福祉協議会 令和6年度会員紹介(敬称略)

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの1年間に、令和6年度伊丹市社会福祉協議会会費として802件、1,793,890円の温かいご支援を賜りましたことに厚くお礼申し上げます。



※会費を納入していただいた方のうち、「広報誌への掲載」につき「可」としていただいた方を掲載しています。掲載可否の変更をご希望の方は、ご遠慮なく伊丹市社会福祉協議会総務課（072-779-8512）までお申し付けください。

特別会員

団体会員

普通会员

令和7年度 社協会員募集中！

皆さまからいただいた会費は、地域での見守りや助けあいの活動、住民に身近な存在である民生委員・児童委員や自治会の活動にも充てられています。

住民による住民自身のための活動をより充実させるため、ぜひとも皆さまのご協力をお願いいたします。

会員区分	金額(一口)
普通会员	1,000円
団体会員	3,000円
特別会員	5,000円
名誉会員	50,000円

※過去3年以内にご協力いただいた方へは毎年郵送にてご依頼させていただいております。

お支払方法

- 窓口にて：
いきいきプラザ2階の社協事務局にて現金での支払を受付します。
- 振込にて：
電話等でご連絡いただければ、振込用紙をお送りします。

税額控除 について



伊丹市社会福祉協議会に対する会員会費が、対価性(反対給付)のない特定寄付金として扱われることになりました。これにより、**確定申告を行うことで、所得控除と税額控除のいずれか有利な方を選択することができます。**税額控除を選択される場合は、領収書の発行時にお渡しさせていただく**「税額控除に係る証明書」が必要**となります。会費を銀行振込していただいた方で証明書が必要な方は、**伊丹市社協総務課(072-779-8512 info@itami-shakyo.or.jp)**までお申し出ください。入金確認後、証明書を郵送させていただきます。

新会長 ごあいさつ

日頃より、伊丹市社会福祉協議会の事業・活動にご理解・ご支援・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

このたび、6月20日の役員改選において会長に選任いただきました、坂本孝二と申します。

少子高齢化や物価高騰といった社会情勢のもと、さまざまな生活課題が顕在化する中で、地域の皆様、各団体、関係機関の皆様と力を合わせ、“みんなで創る、自分らしく暮らせる共生のまち”の実現に向けて、微力ながら誠心誠意努めてまいります。

今後ともよろしくお願い申し上げます。



社会福祉法人伊丹市社会福祉協議会 会長 坂本 孝二

伊丹市社会福祉協議会 新役員紹介

令和7年6月20日、伊丹市社会福祉協議会の評議員会、理事会・評議員選任解任委員会が開催され、新しい役員が選任されましたので、ご紹介します。

理事・監事(氏名の右列は選出団体)

会長	坂本 孝二	学識経験者
副会長	佐々木憲治	伊丹市自治会連合会
副会長	小林 育子	伊丹市民生委員児童委員連合会
常務理事	久安 研一	学識経験者
理事	迫田 博幸	学識経験者
理事	鍵田 雅紀	伊丹市老人クラブ連合会
理事	武本夕香子	伊丹商工会議所
理事	林 実	伊丹心身障害対策市民懇談会

理事	大森 英夫	一般社団法人 伊丹市医師会
理事	永田 公子	伊丹市赤十字奉仕団
理事	高橋 靖人	伊丹市PTA連合会
理事	山村 峯彦	伊丹市子ども会連絡協議会
理事	鈴木 隆一	伊丹市ボランティア・市民活動センター運営委員会
理事	前田 裕保	生活協同組合コープこうべ
理事	松尾 勝浩	伊丹市役所
監事	大橋 吉英	学識経験者
監事	細川 健二	税理士

評議員(氏名の右列は選出団体)

大池津由美	桜台地区コミュニティ協議会
市川伊久雄	鈴原小学校地区自治協議会
審良 和哉	花里小学校地区自治協議会
本田 敏雄	南小学校地区自治協議会
筒井 爲弘	瑞穂小学校地区自治協議会
三好 勝男	伊丹小学校地区自治協議会
栗城 邦夫	池尻小学校区まちづくり協議会
田中 充雅	天神川小学校地区自治協議会
宮内 正次	コミュニティ笹原協議会

矢野 誠治	摂陽小学校地区自治協議会
白井 洋史	稲野小学校地区自治協議会
滑川 勝	有岡小学校区まちづくり協議会
橋本 健治	神津小学校地区自治協議会
松原 昌昭	鴻池小学校地区自治協議会
矢野 天正	昆陽里小学校地区自治協議会
中島 雄治	荻野小学校地区自治協議会
太田 洋子	学識経験者
舘 真史	学識経験者
西濱 靖雄	学識経験者

阪部 茂和	伊丹市第1地区民生委員児童委員協議会
岸本 恭子	伊丹市第2地区民生委員児童委員協議会
前田 徳三	伊丹市中学校長会
小松しのぶ	NPO法人伊丹市手をつなぐ育成会
篠原真由美	伊丹市身体障害者福祉連合会
立野普巳子	社会福祉法人 協同の苑
荒木 恭子	社会福祉法人 ジェイエイ兵庫六甲福祉会
林 秀和	社会福祉法人 伊丹市社会福祉事業団
岡田 智子	NPO法人 ICC
高崎 一輝	一般社団法人 伊丹青年会議所

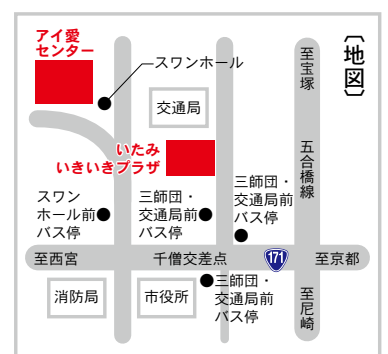
社会福祉法人 伊丹市社会福祉協議会事務局

伊丹市立地域福祉総合センター
(いたみいきいきプラザ) 内

〒664-0014 伊丹市広畑3-1
業務時間：月曜日～金曜日 9：00～17：30
休業日：土、日曜日・祝日、年末年始
○総務課 Tel.779-8512 Fax.777-0722
○地域福祉推進室
＜地域支援課＞
・地域福祉推進担当 Tel.785-0860
・ボランティア・市民活動センター
Tel.780-1045 Fax.777-0914
＜総合相談支援課＞
・地域包括支援センター(基幹型)
Tel.787-6797 Fax.787-6911
・地域生活支援センター
Tel.787-6798 Fax.787-6911
・福祉権利擁護センター
Tel.744-5130 Fax.787-6911
・権利擁護・資金貸付担当
Tel.787-6004 Fax.787-6911

伊丹市立障害者福祉センター・障害者デイサービスセンター
(アイ愛センター) 内

〒664-0015 伊丹市昆陽池2-10
業務時間：火曜日～土曜日 9：00～17：30
休業日：日、月曜日、祝日の翌日、年末年始
○障害者支援室
＜障害者福祉センター課＞
Tel.772-0221 Fax.780-2897
・障害者生活支援コーナー
・ボランティア・市民活動センター昆陽池分室
Tel.773-8601
＜障害者デイサービスセンター課＞
・障害者デイサービスセンター
Tel.772-0239 Fax.782-6670



無料 伊丹市社協メールニュース購読者募集中!
右のQRコードを読み取って空メールを送信してください。



Web

ホームページ <https://www.itami-shakyo.or.jp/> ブログ <https://blog.livedoor.jp/itamishakyo/>